

『田口利八記念 西濃運輸 学術助成金』 目録の贈呈

セイノーホールディングス株式会社（本社/岐阜県大垣市田口町1番地、田口義隆社長）は、9月3日に一橋大学で行なわれた平成22年度第27回日本物流学会会員総会において「田口利八記念 西濃運輸 学術助成金」が承認されたことを受けて、目録の贈呈を行ないました。

同助成金は、日本物流学会会員の研究活動の促進を目的とするもので、平成22年10月1日から翌年5月31日まで間に研究されるものが対象。助成の申込期間は平成22年9月6日から9月20日までとし、学会会長が指名する3名の委員で構成された西濃運輸研究助成選考委員会によって、9月末までに助成の対象となる研究を決定します。

田口義隆セイノーホールディングス社長 挨拶要旨

本年は弊社創業者 田口利八名誉会長が「輸送立国」の志を掲げ、トラック1台で運送事業を興して80年目に当たることから、物流に関する研究全般を支援したいという想いで学術助成金を設立することとしました。今、物流は転換期にあり、大きな流れが変わる時だからこそ、業務をおこなっている我々に対し、正しい将来性を示す研究が必要となってきます。これからも皆さんの研究に大きな期待をしています。

